

秋田美大付高等学院

## 卒業制作など 個性豊か283点

秋田市、あすまで作品展

秋田公立美術大付属高等学院の作品展「明日のクリエイターたち」が秋田市中通の県立美術館県民ギャラリーで開かれている。ポスターや自画像、金属工芸、住宅の設計図など個性豊かな作品計283点が並び、訪れた人の目を惹かせている。8日まで。

3年生21人は卒業制作を展示。デザイン科ビジュアルデザインコース3年の荘司さく



ぶ 学生の個性豊かな作品が並ぶ

らさんは、卒業制作のテーマの一つ「あきたのわ」から伝統や祭りを連想し、西馬音内盆踊りをポスターで表現した。

盆踊りの写真や動画を参考にしながら、踊り手の衣装の模様がかぶらないように描くことを意識したという。「秋田の魅力を広めたいという思いで描いた。西馬音内盆踊りならではの幻想的な雰囲気を感じてもらえたらいい」と話した。

1年生26人は、デザインや工芸の基礎を学び、成果として油絵や小箱、リングなどを制作。2年生29人は、専門的な知識と技術を習得し、消費生活のトラブルを防止するポスターやおもちゃ、ジュエリーなどを出品した。

7、8日の午後2時からと7日午後3時半からは、3年生が卒業制作のコンセプトや工夫した点を解説する「ギャラリートーク」を開催する。事前の申し込みは不要。

入場無料。午前10時～午後6時（8日は5時）。

（佐藤千華）